れんげ

第１３０号　平成３０年　９月５日　発行

ー製作・発行ー
(宗) 仙寿院
〒026-0022
岩手県釜石市大只越町２－９－１
TEL　0193-22-1166
FAX　0193-22-1150
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://senjyuin.info/
E-mail：senjyuin@juno.ocn.ne.jp

九月の行事『秋彼岸』

曼珠沙華　不思議は茎の　みどりかな

秋の彼岸花として知られる曼珠沙華は、真っ赤な花を咲かせますが、仏教発祥の地インドでは白色です。天の神々がこの花を雨のように降らせると考えられたので、天界の花と言われてきました。花の部分を天(浄土)としますと、茎の部分は私たちが生きている地球と言えます。例え緑の茎でも咲かせる花は鮮やかな赤となります。私たちも今は緑でも正しい努力があるなら、心の花は鮮やかに咲きます。

秋のお彼岸のご案内です。お盆で供養したのだからと考える人が多いと思いますが、お盆の供養は先祖のため、これを化他行(人に対する行い)と云います。彼岸の供養は自行(自分の修行としての行い)といって普段できない自分のための行いです。その最も大事なのが彼岸塔婆供養です。お盆の時に出来なかった方も含めて供養しましょう。

◇秋彼岸の法要のご案内

《日時》九月二十三日(秋分の日)
午後一時より
《法要》秋彼岸会塔婆供養大法要
《法話》住職上人
《参拝》水子救子『仙寿観音』参拝

☆塔婆の申し込みは、当日では混雑しますので、二十日までにお願いします。別紙の申込用紙をご利用下さい。
檀家・信者・宗旨を問わず、どなたでも供養できます。電話・ＦＡＸ・メールでも受け付けます。ご先祖だけでなく供養したい霊はすべて供養することができます。特に水子さんがある方は忘れずに供養して下さい。あなたがなさらないと水子霊は供養されませんよ。

盂蘭盆法要厳修。流灯会は中止し炎上供養

今年のお盆は暑い日が続きました。十六日のお盆施餓鬼塔婆供養法要当日は、朝から雨でしたが流灯会までには雨は降りやむ予報でしたが、何と洪水警報が出たままでした。安全策を取り、已む無く今年は流灯せず、炎上供養(ご回向しながらお焚き上げ)とさせていただきました。

施餓鬼塔婆供養の様子

大震災身元不明者は納骨堂へ

平成二十三年四月からお預かりしていた大震災で身元が判らない方々のご遺骨は、八月六日市職員により丁重に、大平墓地公園に完成した大震災物故者納骨堂に移されました。二度と被災の苦しみを受けないよう高台にあり、また耐震化された納骨堂に安置されました。

大平墓地公園に設置された納骨堂

お知らせとお願い

【ご法事の受付は二か月前からです】

ご法事の予約受付は、二か月前からとさせていただきます。あまり早くご予約いただきますと、お寺の行事日程に支障がでますので二か月前からとさせいたします。どうぞご了承いただきますようお願い申し上げます。

【墓参のゴミについて】

ごみ箱を設置しておりますが、ゴミをそのまま捨てていく方が多く困っています。お墓のゴミは基本的には持ち帰っていただきますが、止む無く置いていかれる方はせめてビニール袋に入れて下さい。ゴミ処分には費用がかかります。また作業をする方々のご苦労をご理解下さい。

月守りをみんなで持ちましょう

俱生神月守りは単なる気休めのお守りではありません。正確には俱生神といって、同生天・同名天の二人の神様を一緒に云います。

《同生天》は身の危険を護って下さる神様です。

《同名天》は生活を護って下さる神様です。

お釈迦様のお説きになった華厳経に詳しく書かれておりますが、人が命を宿した時から命を終えるまで、一生離れず護り通す神様です。日蓮大聖人様も「一生身に添えし二天」とおっしゃっておられます。あなたの俱生神はあなただけを護り、他の人には関係ありません。他の人にも各々の俱生神が護っているので、当人だけの護りに専念するのです。

月守りはその契りの符（あかし）です。

月守りを毎月交換するのは、先月の御守護に対し感謝の念を示し、更に新たなる御守護の力をいただくためです。

「心の固きによりて神の護り則ち強し」との大聖人の教えのようにお題目を唱えて祈りを加えれば、願いは確実に成就するのです。だれもが持つことができます。月守りを持って願いが叶ったという人、大震災の突然の災難から助かった人、なんとなく聞こえた声に従って行ったら津浪に遭わなくて助かったという人、すんでの処で事故に遭わなかった人等、多くの様々な体験をされた方がいます。貴方も身を守り、幸運が得られるよう持ってみませんか。（月・三百円です）

桜の植樹をしませんか

当山が事務局となっている「釜石に桜を植える会」では完成した鵜住居復興スタジアム周辺に悲惨な場所を安心の場所へという考えの下、桜の植樹を行います。

期日は九月二十九日午前九時からです。当日午前中にはスタジアム周辺と、水海の愛の浜公園（正式には水海公園）に、午後は室浜に植樹の予定です。

小雨でも行いますが、大雨や台風が心配される時には中止となります。

参加される方は、汚れても構わない靴か長靴、手袋をご持参下さい。あればスコップ等もお持ち下さい。駐車場がありますので車でお越しになっても構いません。集合場所は鵜住居スタジアムです。詳細は寺務所にお尋ね下さい。（☎22-1166）

仙寿院・日顕寺どちらの行事も自由に参加できます。檀家・信者に限らず、どなたでも行事に参加やお参りができます。遠慮しないで一度参加してみませんか。

☆仙寿院の行事のお知らせ

９　月　の　行　事	
秋彼岸大法要	９月２３日（秋分の日）　午後１時
塔婆供養とご法話、彼岸会法要後は水子霊のため、仙寿観音様前でご回向いたします。お塔婆の申し込みは９月２０日までにお願いします。当日は混雑しますので出来るだけお早めに！参拝者皆様にご法要後、お供物のお彼岸団子が配られます。家族で分け合っていただきましょう。ペット墓地「愛憐墓」でもご回向いたします。	
10　月　の　行　事	
10月盛運祈願祭	１０月　１日（月曜日）　午後１時３０分
毎月一日に行っております。運が開けるようご祈願と、お守りの交換を行います。祈願後、月例法話があります。どなたでも参加できます。一度参詣しませんか。	
お会式逮夜唱題行	１０月２７日（土曜日）　午後４時から
ご報恩の唱題行です。大聖人様にお唱えすることで功徳を積む行いとなります。	
仙寿院お会式	１０月２８日（日曜日）　午前１１時より
日蓮大聖人様第737遠忌法要とご法話・お加持(ご祈祷)があります。詳細はまだですが、大聖人様へのご報恩の行事です。心がけておいて下さい。	
☆お問い合わせ・申し込みは仙寿院寺務所へ　TEL 22－1166　Fax 22－1150 メールでも結構です。E-mail ： senjyuin@juno.ocn.ne.jp	

※今年はお会式日程に近すぎたことから身延大会には参加できませんが、来年は身延山にお参りに行きます。５月頃を予定していますが身延山で行いたい修行や帰りに行きたい処等皆様のご希望をお知らせ下さい。

☆日顕寺の行事のお知らせ

９月信行会	９月１５日（土曜日）　午後１時　於・日顕寺
１０月信行会	１０月１３日（土曜日）　午後１時　於・日顕寺
日顕寺お会式	１１月１０日（土曜日）　午前11時　於・日顕寺
星祭とお焚上げ	１２月２０日（木曜日）　午前11時　於・日顕寺

◇秋彼岸塔婆供養申込書

【大塔婆・二千円　小塔婆・一千円　水子供養・一胎二千円】

	戒名または俗名	施主名（塔婆をあげる方の名）
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		

水子供養の申込欄（戒名または俗名。ないときは水子の親の名）

施主名

塔婆	大　本・・小　本	円
水子供養	胎	円
布施		円
合計		円